



野幌中学校区小中一貫だより

通信：令和6年5月1日号 文責：野幌小 東陽三

1、学校代表者会議（5／1）の内容と進め方について

○日時 5月1日（水）15：30～

○会場 野幌中学校

○参加 各校の部会代表者6名×4校＋推進委員4名＝28名

15：30～ 事務局より連絡

15：35～ 部会ごとにR6年度の活動内容と計画について検討

- ①自己紹介、アイスブレイク
- ②部長選出（ここ2年間の部長のいる学校は外す。できればローテーション。）
- ③前年度までの活動内容と成果や課題を確認、R6 グランドデザインを確認
（Google ドライブ⇒マイドライブ⇒野幌中校区小中一貫⇒R5 小中一貫⇒）
- ④今年度の活動内容を検討する
 - ・ グランドデザインにある項目や事務局からのお願いがベースになるが、先生方の様々なアイデアを生かして決定する。
 - ・ 意見をまとめる中で、次年度に実施できそうな内容があれば記録しておく。※記録は「R6 タイムスケジュール」ファイルに各部で記録する。
- ⑤5／9の全体会議の流れを確認する
- ⑥終わった部会から解散

2、事務局からのお願い

活動内容は基本的に先生方の意見を元にして進めていただきたいと思います。

しかしながら事務局が、前年度の反省を見たり、市のチェックリストを見たり、他中学校区の活動を聞いたりして考えたところ、以下の3点についてはどうしてもR6年度中に取り組んだ方が良く判断しました。どうかご理解の上、ご協力ください。

1、「図工・美術」「技術・家庭」の系統表を作成する（教育課程部会）

⇒全教科の系統表が完成して、有効に使われている必要がある。まず作成する。

2、「学習スタンダード」「生活スタンダード」の重点を絞る（学力向上部会、指導部会）

⇒これまでの活動の成果として作成された上記の「スタンダード」ですが、児童生徒が覚えて意識できる3項目程度を選んで重点とすることで、児童の成果を期待できる。

3、サブ目標の結果を分析し、達成度を評価する（学力向上部会、推進委員）

⇒NRT、「夢や目標を持っているか」アンケートの結果分析と経年比較が必要